平成24年度
事 業 報 告 書

自　平成24年4月1日

至　平成25年3月31日

公益社団法人日本地理学会

〒113-0032　東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル3階

電話：03-3815-1912　FAX:03-3815-1672

URL http://www.ajg.or.jp

平成 24 年度事業報告書

公益社団法人第 1 期（平成 24 年 4 月 1 日〜平成 25 年 3 月 31 日）

2013 年 6 月 22 日総会提出

公益社団法人日本地理学会が定款に定める事業の概要は以下の通りである。
① 研究発表会、学術講演会等の開催による地理学研究の推進事業（定款 4 条 1 号）
② 学会誌及びその他の刊行物の発行による地理学研究の普及事業（定款 4 条 2 号）
③ 関連学術団体との連携及び協力並びに社会連携・社会教育の推進事業（定款 4 条 3 号）
④ 研究の奨励及び研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業（定款 4 条 4 号）
⑤ 資格認定及び地理教育等の支援による地理学的知識・技術の普及及び社会貢献事業（定款 4 条 5 号）
⑥ 地理学に関連する国際的な研究協力の推進事業（定款 4 条 6 号）
⑦ その他目的を達成するために必要な事業（定款 4 条 7 号）

Ⅰ 事業の状況
① 研究発表会、学術講演会等の開催による地理学研究の推進事業

1) 研究発表会等

集 会 名	開催年月日	参 加 者
(1)秋季学術大会(神戸大学)	2012 年 10 月 6 日〜10 月 9 日	587 名
一般（口頭）発表（89)、ポスター発表（41)、シンポジウム(8 件・45)	10 月 6 日〜10 月 7 日	
第 22 回地理教育公開講座	10 月 6 日	
研究グループ集会(15 件)	10 月 7 日	
懇親会(国際文化学部生協食堂)	10 月 6 日	199 名
巡検 3 件	10 月 8 日〜10 月 9 日	
(2)第 58 回風に関するシンポジウム（日本大学文理学部）	2013 年 3 月 9 日	
(3)春季学術大会(立正大学)	3 月 29 日〜3 月 31 日	896 名
一般（口頭）発表（196)、ポスター発表（87)、シンポジウム(9 件・58)	3 月 29 日〜3 月 30 日	
第 23 回地理教育公開講座	3 月 30 日	
研究グループ集会(21 件)	3 月 30 日	
懇親会(学生食堂)	3 月 29 日	238 名
巡検 3 件	3 月 31 日	

2）総会等

(1) 総　　会	(第 1 回) 2012 年 5 月 26 日	出席者 19 名	委任状 84 名	合計 103 名
	(臨　時) 2013 年 3 月 28 日	出席者 46 名	委任状 56 名	合計 102 名
(2) 代議員会	(第 1 回) 2012 年 10 月 6 日	出席者 48 名	委任状 55 名	合計 103 名
	(第 2 回) 2013 年 3 月 28 日	出席者 46 名	委任状 56 名	合計 102 名

(3) 理事会　5 回・常任理事会　12 回

② 学会誌及びその他の刊行物の発行による地理学研究の普及事業

1) 学会誌の刊行
(1) 「地理学評論（Geographical Review of Japan Series A）」を下記のとおり発行した。

発行年月日　　　巻　　号　　　発行部数

平成24年　5月1日	85	3	3,500部
平成24年　7月1日	85	4	3,500部
平成24年　9月1日	85	5	3,500部
平成24年　11月1日	85	6	3,500部
平成25年　1月1日	86	1	3,500部
平成25年　3月1日	86	2	3,500部

計6冊（85巻3号～86巻2号）681ページ

論説14編、総説2編、短報13編、書評23編、紙碑3編、会長講演、学会記事等を掲載した。

(2) オンライン学会誌「Geographical Review of Japan Series B」（J-STAGE公開）を下記のとおり発行した。

発行年月日	巻	号
平成24年 12月3日	85	1

計1冊（85巻1号・電子ジャーナル）55ページ

論説2 編、短報2 編を掲載した。

(3) オンライン学会誌「E-journal GEO」を下記の通り発行した。

発行年月日	巻	号
平成24年　4月9日	6	2
平成24年　4月9日	7	1
平成24年　9月28日	7	2

計3冊（6巻2号・7巻1号～2号・電子ジャーナル）375ページ

調査報告6編、解説記事2編、シンポジウム記事9編を掲載した。

2) その他の刊行物の刊行

「日本地理学会発表要旨集」を下記のとおり発行した。

発行年月日	号	発行部数
平成23年　9月10日	82	750部
平成24年　3月10日	83	1,200部

計2冊（82号～83号）　536ページ

③ 関連学術団体との連携及び協力並びに社会連携・社会教育の推進事業

1）地理関連学会連合に加盟し、代表を送り、事務局を務めた。

2）地理学連携機構に加盟し、代表委員を送った。

3）日本地球惑星科学連合に加盟し、代表を学協会長会議および学協会連絡委員会に送るとともに、関連する委員会に必要に応じて委員を送った。

4）人文・経済地理及び地域教育関連学会連携協議会に加盟し、代表委員を送った。

5）自然史学会連合に加盟し、代表を送った。

6）日本ジオパーク委員会活動に協力し、委員を送った。

7）以下の22件について，他学会との交流を行った。

(1) 2012年日本地球惑星科学連合大会
2012年5月20日（日）～25日（金）に幕張メッセにおいて開催された。

(2) シンポジウム「みんなで山を考えよう」（後援）
2012年6月23日（土）～24日（日）に日本大学文理学部において開催された。

(3) 先進陸水海洋学会日本大会（琵琶湖）（後援）
2012年7月8日（日）～13日（金）に滋賀県大津市において開催された。

(4) 第7回中日韓地理学会議（共催）
2012年8月3日（金）～6日（月）に中国・長春（東北師範大学）において開催された。

(5) オープンストリートマップ国際カンファレンス ステート・オブ・ザ・マップ2012東京
(State of the Map 2012 Tokyo)(後援)
2012年9月6日（木）～8日（土） に東京大学駒場第2キャンパスにおいて開催された。

(6) 第51回地図ならびに地理作品展（後援）

2012 年 9 月 8 日（土）～23 日（日）に広島市こども文化科学館において開催された。

(7) GIS day in 東京 2012（後援）

2012 年 9 月 29 日（土）～30 日（日）に首都大学東京・南大沢キャンパスにおいて開催された。

(8) 日本地理教育学会シンポジウム「小中高大連携でつくる世界の教え方 2012」（後援）

2012 年 10 月 13 日（土）に日本女子大学目白キャンパスにおいて開催された。

(9) 地図展 2012　三陸から浜通りへ（後援）

2012 年 10 月 13 日（土）～11 月 23 日（金）に岩手県、宮城県、福島県、埼玉県の 31 市町(35 会場)において開催された。

(10) 初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰（後援）

2012 年 10 月 14 日(日)に広島修道大学において「先導的な GIS の取り組みを実践している教員」に対し、表彰が行われた。

(11) 桜美林大学国際学研究所国際シンポジウム「Japan Tsunami」（後援）

2012 年 10 月 18 日（木）～20 日（土）に桜美林大学町田キャンパス荊冠堂チャペルにおいて開催された。

(12) GPS/GNSS シンポジウム 2012（協賛）

2012 年 10 月 24 日（水）～27 日（土）に東京海洋大学越中島会館において開催された。

(13) GIS day in 関西 2012（後援）

2012 年 10 月 27 日（土）に立命館大学において開催された。

(14) 旭川市「第 22 回私たちの身のまわりの環境地図作品展」（後援）

2012 年 10 月 27 日（土）・28 日（日）に旭川市科学館において開催された。

(15) 岐阜県「第 18 回児童生徒地図作品展」（後援）

2012 年 10 月 27 日（土）～11 月 25 日（木）に岐阜県図書館において開催された。

(16) 鳥取県「第 14 回児童生徒地域地図発表作品展」（後援）

2012 年 11 月 3 日（土）～12 月 8 日（土）に鳥取市歴史博物館（やまびこ館）、米子市児童文化センターにおいて巡回展示が開催された。

(17)「彩の国環境地図作品展」（後援）

2012 年 11 月 7 日（水）～2013 年 2 月 17 日（日）に埼玉県環境科学国際センター、立正大学熊谷キャンパス、埼玉県立川の博物館、第 16 回全国児童生徒地図優秀作品展において巡回展示が行われた。

(18) 第 22 回風工学シンポジウム（協賛）

2012 年 12 月 5 日（水）～7 日（金）に東京大学山上会館において開催された。

(19) 多摩市「第 16 回身のまわりの環境地図作品展」（後援）

2012 年 12 月 14 日（金）～16 日（日）にパルテノン多摩において開催された。

(20) 第 16 回全国児童生徒地図優秀作品展（後援）

2013 年 1 月 5 日（土）～2 月 17 日（日）に地図と測量の科学館、国土交通省 1 階ロビー、NHK ふれあいホールギャラリーにおいて開催された。

(21) 第 17 回「震災対策技術展／自然災害対策技術展」（後援）

2013 年 2 月 7 日（木）～8 日（金）に横浜国際平和会議場において開催された。

(22) 交通まちづくりフォーラム――みんなで支える公共交通(第 10 回全国バスマップサミット in 札幌)(後援)

2013 年 2 月 16 日（土）～17 日（日）札幌市男女共同参画センターほかにおいて開催された。

④　研究の奨励及び研究業績の表彰による学術の発展と科学技術の振興事業（定款 4 条 4 号）

1) 平成 24 年度日本地理学会賞受賞者を表彰した。

優秀論文部門（2 編；4 名）：梶田　真，根元裕樹・中山大地・松山　洋

若手奨励部門（2 名）：富田啓介，松永光平

論文発信部門（1 名）：苅谷愛彦

優秀著作部門（2 名）：荒又美陽，守屋以智雄

著作発信部門（1 名）：山下清海

地理教育部門（1 名）：浅川俊夫

学術貢献部門（1 名）：谷　謙二

社会貢献部門（1 グループ；17 名）：日本地理学会災害対応本部津波被災マップ作成チーム

鈴木康弘（代表）・石黒聡士・碓井照子・内田主税・宇根　寛・海津正倫・熊原康博・後藤秀昭・坂上寛之・杉戸

信彦・田村賢哉・中田　高・長谷川智則・廣内大助・堀　和明・松多信尚・渡辺満久

2）以下の2件について，出版助成を行った。

土屋　純・兼子　純編著『小商圏時代の流通システム』古今書院.

松原　宏編著『日本のクラスター政策と地域イノベーション』東京大学出版会.

⑤　資格認定及び地理教育等の支援による地理学的知識・技術の普及及び社会貢献事業（定款4条4号）

1) GIS学術士資格認定制度

2012年度の実績証明団体数は30機関、GIS専門学術士実績証明団体は14機関である。GIS学術士32名、GIS専門学術士4名、GIS学術士（見込み）17名を認定した。

2）地域調査士資格制度

2012年4月に国士舘大学、6月にフォーラム8（専門地域調査士講習のみ）、10月に立正大学大崎キャンパス、11月に関西大学（人文地理学会と共催）において計4回の講習会を開催した。地域調査士講習の受講者は241名、専門地域調査士の受講者は16名であった。3月5日現在、本年度の専門地域調査士認定者は14名、地域調査士は35名が認定された。学部科目については16大学・18学科（コース）の開設科目が認定されており、大学院科目については4大学院の開設科目が審査中である。

3）G空間「EXPO2012」(2012年6月23日（土））に参加し、「地理学から提言する新しい国土」のシンポジウムの企画を実施した。シンポジウムは180名の参加者があった。

4）春季学術大会（3月29日（金）9時30分～12時）において、「地理学の社会的役割を考える」という題でシンポジウムを実施した。

5）国際地理オリンピック大会（ドイツ）を支援した。

6）一般市民を対象とする地理教育公開講座「海洋資源の保全を考える」（春季学術大会；参加者約80人)、「地理教育におけるフィールドワークの活用」（秋季学術大会；参加者約50人）を実施した。

⑥　地理学に関連する国際的な研究協力の推進事業（定款4条6号）

1）日本地球惑星科学連合2012年大会

国際セッションとして「地球環境変化の人間的側面研究計画IHDP」、「Global Land Project」を関連学会等と共催して提案した。

2) 中日韓地理学会議（共催）

2012年8月3日（金）～6日（月）に長春大学（中国）において開催された。

3）国際地理学連合2012年ケルン大会

学会紹介パンフレット、ポスターを作成し、日本の地理学界にかかわる展示ブースに協力した。

4) 国際地理学連合国際地理学会地域大会

2013年京都国際地理学会議の支援を行い、準備委員会委員として協力した。

5）AAG主催「No Passports Required workshop」(2012年9月15日（土）～17日（日）: 東京大学）を共同で運営した。なお、プレ企画として9月13日（木）～14日（金）に東日本大震災に関わる巡検を実施した。

⑦　その他目的を達成するために必要な事業（定款4条7号）

1）東日本大震災ほかの災害に対する調査研究および社会貢献事業

(1) 公開シンポジウム「いま改めて二つの大震災から学ぶ―阪神淡路大震災・東日本大震災と地理学・変動地形学―」（秋季学術大会）を実施した。参加者210名に及び、新聞、テレビで報道された。

(2)7月に発生した九州北部豪雨災害に関する調査報告をホームページに掲載した。

(3) 2013年3月の春季学術大会（立正大学）において、シンポジウム「関東平野中央部の環境特性からみた自然災害リスク」を実施した。

2）ジオパークに関する調査研究および社会貢献事業

(1) 公開シンポジウム「大地の遺産―地理学からの提案―」（春季学術大会)、「ジオパークに生じた諸問題―持続可能なシステムの構築に向けて―」（秋季学術大会）を実施した。また日本地球惑星科学連合大会において、日本地質学会、日本第四紀学会、日本火山学会、日本地震学会と連携し「ジオパーク」セッションを開催した。

(2) 巡検「山陰海岸ジオパーク―日本海形成に伴う多様な地形・地質・風土と人びとの暮らし―」(秋季学術大会)を実施した。

(3) 科学技術振興機構主催のサイエンスアゴラ 2012 で行われた「ジオツーリズムとパブリックアルケオロジーの邂逅」の後援を行った。

(4)「大地の遺産百選」選定作業を進めており、シンポジウム「大地の遺産を選ぶ」（春季学術大会）を開催した。

Ⅱ．処務の概要

① 役員等に関する事項　　　　平成 24 年度末現在

職　名	常勤・非常勤	氏　名	就任(重任)年月日	担当職務	報酬	現　職	備考
理事長	非常勤	荒井　良雄	平成 24 年 4 月 1 日		なし	東京大学教授	
常務理事	非常勤	山下　清海	平成 24 年 4 月 1 日	総務専門委員長	なし	筑波大学教授	
常務理事	非常勤	箸本　健二	平成 24 年 4 月 1 日	財務専門委員長	なし	早稲田大学教授	
理　事	非常勤	松井　圭介	平成 24 年 4 月 1 日	総務専門副委員長	なし	筑波大学准教授	
理　事	非常勤	江崎　雄治	平成 24 年 4 月 1 日	財務専門副委員長	なし	専修大学教授	
理　事	非常勤	戸所　隆	平成 24 年 4 月 1 日	集会専門委員長	なし	高崎経済大学教授	
理　事	非常勤	須貝　俊彦	平成 24 年 4 月 1 日	交流専門委員長	なし	東京大学教授	
理　事	非常勤	春山　成子	平成 24 年 4 月 1 日	交流専門副委員長・災害対応担当	なし	三重大学教授	
理　事	非常勤	小口　高	平成 24 年 4 月 1 日	広報専門委員長	なし	東京大学教授	
理　事	非常勤	松原　宏	平成 24 年 4 月 1 日	E-journal GEO 編集専門委員長	なし	東京大学教授	
理　事	非常勤	村山　祐司	平成 24 年 4 月 1 日	企画専門委員長	なし	筑波大学教授	
理　事	非常勤	渡辺　満久	平成 24 年 4 月 1 日	地理学評論編集専門委員長	なし	東洋大学教授	
理　事	非常勤	若林　芳樹	平成 24 年 4 月 1 日	Geographical Review of Japan Series B 編集専門委員長	なし	首都大学東京教授	
理　事	非常勤	竹内　裕一	平成 24 年 4 月 1 日	地理教育専門委員長	なし	千葉大学教授	
理　事	非常勤	鈴木　厚志	平成 24 年 4 月 1 日	資格専門委員長	なし	立正大学教授	
監　事	非常勤	菊地　俊夫	平成 24 年 4 月 1 日		なし	首都大学東京教授	
監　事	非常勤	金田　章裕	平成 24 年 4 月 1 日		なし	人間文化研究機構長	

② 職員に関する事項　　　　平成 24 年度末現在

勤務形態	当期末（平成 25 年 3 月末）	前期末比増減
常勤	1 名	0 名
非常勤	5 名	1 名

③　会議等に関する事項

（1）理　事　会

開催年月日	議　事　事　項	会議の結果
平成24年4月14日	1. 公益社団法人への移行について 2. 会員の入退会について 3. 定款変更（定時社員総会時期の変更）について 4. 諸規則の変更について	承認 承認 承認 承認
平成24年5月12日	1. 会員の入退会について 2. 2011年度事業報告について 3. 2011年度決算報告について 4. 2012年度収支予算について 5. 定款の改定の確認について 6. 2012年度定時総会について 7. 会長の選任について 8. 寄付金等取扱規程および小林浩二研究助成取扱規程について	承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認 承認
平成24年9月8日	1. 会員の入退会について 2. 逝去された代議員の繰上げについて	承認 承認
平成24年1月12日	1. 会員の入退会について 2. 名誉会員の推薦について	承認 承認
平成23年3月10日	1. 会員の入退会について 2. 2013年度事業計画案について 3. 2012年度補正予算について 4. 2013年度収支予算案について	承認 承認 承認 承認

（2）総会

開催年月日	議　事　事　項	会議の結果
平成24年5月26日	1. 2011年度事業報告について 2. 2011年度決算報告について 3. 2011年度収支予算の補正について 4. 定款の変更について 5. 会長の選任について	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
平成24年3月27日	1. 2012年度事業計画について 2. 2012年度収支予算案について 3. 名誉会員の推薦について 4. 会員の除名について	全会一致で承認・決定 全会一致で承認・決定 全会一致で承認・決定 全会一致で承認・決定